

はじめに



21世紀のわが国において少子高齢化や疾病構造の変化が進むなか、全ての国民が共に支え合いながら、健やかで心豊かに生活できる社会の実現をめざして、国では「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」が新たに示され、平成25年度を初年度とした「健康日本21(第2次)」がスタートします。

本市でも平成15年11月に、健康日本21 東大阪市計画「健康トライ21」を策定し、市民の皆様がすこやかに心豊かに暮らせるよう関係団体や関係機関と連携を取りながら、計画の推進を図ってきたところです。このたびこれまでの取り組みや成果を検証し、さらなる課題を解決するため、平成25年度から10年間を計画期間とした「健康トライ21(第2次)」を策定いたしました。「東大阪市民がともに支えあい、健康で心豊かに生活できる活力ある社会の実現」を基本理念とし、「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を目標としております。

この目標を実現するためには、保健分野の活動にとどまらず、さまざまな分野で健康づくりの視点を取り入れた施策の推進が必要であります。それらを推し進めることにより、市政マニフェストのひとつである「健康に生活できるまちづくり」の実現を図ってまいります。

また、より市民の皆様のニーズに沿った計画としていくためには、市民の皆様や関係団体・関係機関の皆様との協働による取り組みが重要であります。皆様におかれましては、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり貴重なご意見やご提言をいただきました東大阪市民健康づくり推進協議会の皆様をはじめ、計画の推進にご尽力を賜りました関係各位に厚く御礼を申し上げます。

平成25年3月

東大阪市長

野田 義和